

27B 日帰り旅行サークル 〈令和4年の活動〉

【令和4年11月4日】

幹事：第1班（金子班長）

“只見線紅葉ローカル列車乗車&奥会津大内宿と塔のへつり”へ行ってきました♡

日帰り旅行サークルでは、11月4日、参加者10名（女性5名、男性5名）で「只見線列車乗車&奥会津大内宿と塔のへつり」ツアー（阪急交通社）に参加しました。

＜只見線 第一只見川橋梁＞⇒



＜行程＞

新潟駅南口(7:00 発)→ビッグスワン P(7:15 発)→新津駅(7:45 発)→大内宿→塔のへつり→只見駅(只見線列車乗車1時間22分)→会津宮下駅→尾瀬街道みしま宿、只見川橋梁=各乗車地=新潟駅(18:55 頃)

〔ツアーポイント〕

◆2022年10月1日只見線前線運転再開！！

沿線地域の方々をはじめ多くの方が待ち焦がれていた只見線が11年ぶりに全線運転再開。奥会津の穏やかな時の流れの中、美しい原風景を愉しみます

◆江戸時代の面影「大内宿」散策。タイムスリップ体験。

◆国の天然記念物「塔のへつり」の絶景を満喫 ♪



令和4年11月4日、感染症が少し落ち着きやワクチン4回目接種も受けたことから令和2年10月30日の「紅葉の奥只見湖遊覧船と清津峡」以来となる秋の旅行に行ってきました。



＜塔のへつり＞



← 秋の大内宿 ＞ ↑

【只見線をちょっと紹介しよう(^_^)/~】

JR 只見線は、福島県の会津若松駅と新潟県の小出駅を結ぶ全長約 135km の路線です。昭和 48 年に只見線と並行する国道 252 号が開通しましたが、沿線周辺は国内有数の豪雪地帯。冬期間は、福島・新潟県境（六十里越）が通行止めとなるため、只見線は地域にとって大切な交通機関として、その役割を担ってきました。

2011 年 3 月 11 日、東日本大震災とそれに伴う原発事故により、福島県は甚大な被害を被りました。こうした中で、さらに追い打ちをかけるように 2011 年 7 月に新潟・福島豪雨が発生し、只見線は鉄橋の流出や土砂崩れによる線路の崩壊など、甚大な被害を受けました。特に会津川口・只見駅間は被害が大きく、只見川に架かる第 5、第 6、第 7 の橋りょうが流出したほか、第 8 只見川橋りょう付近でも盛土の崩壊などが起きました。災害後、JR 東日本の懸命な復旧作業により、只見線の大部分で運行が再開されましたが、被害が特に大きかった会津川口・只見駅間は 2022 年 9 月 30 日まで、バスによる代行輸送が続きました。

只見線を復旧したいという地元の強い思いが実を結び、ついに 2017 年 6 月、只見線の復旧が決定しました。そして 2018 年 6 月、金山町で復旧工事の起工式が執り行われ、被災から 11 年 2 か月となった 2022 年 10 月 1 日に全線で運転が再開されました。運行再開後も、皆さまがもっと只見線に乗って楽しんでいただけるよう、地域が一体となって利活用にも取り組んでいます。

コロナ禍ですが、楽しいひと時を過ごしました！

少し落ち着いたコロナ禍の秋の旅行は、第 1 班主催の「只見線列車乗車&奥会津大内宿と塔のへつり」ツアーを堪能。参加した 10 名の会員は楽しく充実した一日を過ごさせていただき、良き旅の思い出となりました。

これだから「日帰り旅行はやめられない！！」。

幹事の皆様ありがとうございました。そして参加いただいた皆さんお疲れ様でした♡。

次回の活動は、令和 5 年 2 月の新年会兼総会（幹事：第 1 班 秋山班長）です。

大勢の皆さまのご参加をお待ち致しております。それまで、ご機嫌よう ♡ (^_^)/~。

